

荒尾市農業委員

推薦を受ける者又は応募する者										推薦者（推薦をする者）					農地利用最適化 推進委員への 推薦の状況	推薦理由
番号	推薦/ 応募	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	認定農業 者の有無	（法人又は団体）						
						年月日	職名・経歴等			法人又は団体	代表者又は 管理人の氏名	活動の目的	構成員 の人数	構成員の 資格・要件等		
1	推薦	畑中 二郎	男	67	農業	昭和53年9月～ 平成31年3月 平成31年4月～ 令和4年4月～ 令和5年7月20日～	有明消防組合 （有明広域行政事務組合消防本部） 就農 荒尾地区農業施設対策協議会会計就任 荒尾市農業委員	露地野菜		荒尾地区農業施設 対策協議会	垣田 吉穂	農業振興と農業者の経済向上を 目的とする。	110人	浦川第7工区圃場整 備地内地権者の支援 活動ができる人	推薦していない	被推薦者は、3年前就農と同時に農業委員を引き受けられ、農地を守るため野菜栽培をされ、また当協議会の会計として活動しており、地域農業発展のため農地集積や耕作放棄地の未然防止解消等農業委員会業務に貢献できると考える。
2	推薦	齊藤 健	男	65	農業	昭和58年4月～ 昭和59年3月 昭和59年4月～ 平成31年4月1日～	農林水産省果樹試験場にて農業研修  就農 荒尾市農業委員	みかん	認定	大島町内会	中崎 征一	大島全町内の会員に対して防 災、交流、支援活動	298人	地域内の組織を柱と して居住者の支援活 動が出来る人	推薦していない	被推薦者は、認定農業者としてみかんを中心に精力的に活動しており、地域農業や農家情報にも精通し、地域の信頼も厚く、農業委員会業務に貢献できると考える。
3	推薦	上田 清史	男	53	農業	平成7年4月～ 平成26年7月20日～ 平成27年4月～ 平成29年3月 平成30年4月～ 令和5年4月	就農 荒尾市農業委員 JAたまな青壮年荒尾支部長  川登地区地域資源保全活動隊代表	梨・米・ 麦・野菜	認定	川登地区 営農改善組合	上田 良一	川登地区において担い手への農 地利用集積を行ない、地域の農 業の振興と農業経営の改善を図 ることを目的とする。	120人	川登地区の農地を所 有又は利用する者	推薦していない	被推薦人は、川登地区の認定農業者として地域の中心的存在であり、農地の集積、集約化においても、地権者の意見集約に努め、農地の集約化や規模拡大に大いに貢献されている。これから担い手が少なくなる中、本人もさらなる規模拡大をされております。このようなことも農業委員として、また地区の中心的存在として、信頼されているからであり、これからも農業委員として貢献できると考える。
										川後田区	深川 和弘	川後田区民の社会的地位向上、 産業振興と地域の発展に寄与す ること。	130人	川後田区に在住し、 区に加入するもの	推薦していない	被推薦者は、認定農家として自ら規模拡大し、地域農業や農家情報にも精通し、これまでの農業経験及び地域活動から地域の信頼も厚く、今後の農業委員会業務に貢献できると考える。
										川登区	堀澤 一弘	川登区の住民が健康で明るい生 活の向上を目指すとともに他地 域との連携を図り良好な地域社 会の推進及び形成に資すること を目的とする。	162人	川登区に住居する者	推薦していない	被推薦人は、地域の認定農業者として中心的存在であり、川登地区の農地利用における農地の集積、集約化に尽力している外、耕作放置が広がり遊休農地化していた川登地区の基盤整備推進の中心的役割を担い、実施に導き整備後の営農においても中心的役割を果たし、これからの農業を推進するためには欠かせない存在である。また、八幡地区においても地域活動に積極的に参加し協力しているので、地域からの信頼も厚いので農業を問わず地域にとっても必要な存在となっている。そのような理由から今後多様化していく農業にとっても必要な人材なので農業委員に推薦するものである。
4	推薦	濱崎 仁道	男	61	農業	平成15年4月～ 平成23年7月20日～ 平成25年4月～ 平成27年1月～ 令和6年4月～ 令和6年8月～	就農 荒尾市農業委員 JAたまな総代 元村堰水利組合長 平井地域地域保全隊代表 上井手機械利用組合長	米・野菜	認定	元村堰水利組合	丸木 義寛	平井地域に流れる関川に設置さ れている元村堰の管理及び全長 約4.5kmの用水路と農地約35ha の面積の水利の管理保全を目的 とする。	73人	元村堰より供給され ている農地の保有者 及び耕作者	推薦していない	被推薦者は、認定農業者として農地の集約化について、自ら規模拡大を実践し精力的に活動している。地域農業や農家情報にも精通し、これまでの農業経験及び地域活動実績等から地域からの信頼も厚く、担い手への農業集積や耕作放棄地の未然防止・解消等農業委員会業務に貢献できる者である。
5	推薦	大園 正道	男	77	農業	平成20年9月～ 平成21年4月～ 令和元年3月 令和元年4月～ 平成28年4月～ 平成28年5月～ 令和2年7月20日～	就農 有明営農組合総代  有明営農組合理事 有明資源と環境を守る会役員 有明水利組合会計 荒尾市農業委員	米	認定	有明水利組合	古城 義郎	有明地区農地の維持・管理	100人	水利組合組合員	推薦していない	被推薦者は、認定農業者として、農地の集約化について自ら水稲2.6haを中心として規模拡大を実践し、各組合の役員を勤め、地域農業や農家情報にも精通し、これまでの農業経験及び地域の活動実績等地域の信頼も厚く、今後の担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止解消等、農地を大事に思う情熱が熱く農業委員会業務に貢献できると考える。
6	推薦	迎 賢一郎	男	67	農業	昭和53年3月～ 平成24年4月～ 平成28年4月～ 平成29年4月～ 平成30年1月～ 令和2年7月20日～ 令和5年7月19日 令和5年7月20日～	就農 JAたまな総代 玉名地区畜産協議会 役員 熊本県農業共済組合 共済部長 小野水利組合 委員 荒尾市農地利用最適化推進委員  荒尾市農業委員	繁殖和牛	認定	一般社団法人 小野水利組合	徳山 孝介	組合員の資質の向上・農産物の 生産性の向上及び生活向上に寄 与する事を目的とする。	48人	水野区に農地を所有 し、水野区に居住す る者	推薦していない	被推薦者は、地域農業の実情に詳しく常に地域を最優先に考えてくれる人物であり、組合員の皆が信頼し良き方向へ導いてくれるリーダー的存在のため推薦する。

推薦を受ける者又は応募する者										推薦者（推薦をする者）					農地利用最適化 推進委員への 推薦の状況	推薦理由
番号	推薦/ 応募	氏名	性別	年齢	職業	経歴		農業経営の状況	認定農業 者の有無	（法人又は団体）						
						年月日	職名・経歴等			法人又は団体	代表者又は 管理人の氏名	活動の目的	構成員 の人数	構成員の 資格・要件等		
7	推薦	濱田 陽子	女	73	農業	昭和46年4月～ 昭和49年2月 平成6年2月～ 平成21年4月～ 平成24年5月 平成24年6月～ 令和3年5月 平成25年4月～ 令和3年3月 平成29年7月20日～	荒尾第一農業協同組合  就農 JAたまな柑橘部会女性部長  JAたまな生産部会女性代表理事  熊本県農業女性アドバイザー  荒尾市農業委員	みかん		くまもと農業委員会 女性委員の会	門岡 和美	農業・農村における男女共同参 画の推進、女性の視点を活かし た農業振興、次世代にとって魅 力ある農村づくりなどを目指し て、県内の農業委員会の女性委 員が自主的に交流・連帯を深 め、地域のリーダーとしての資 質向上を図る。	110人	熊本県内の女性農業 委員及び女性農地利 用最適化推進委員	推薦していない	被推薦者は、平成29年7月より「農業委員会玉名女性の会」の会員であ り、荒尾・玉名地域における女性農業委員会委員の活動、研修等に積極 的に参加され、令和2年度から令和3年度まで同会会長且つ、くまもと農 業委員会女性委員の会理事として務められています。 荒尾市農業委員として3期務められて、今後も荒尾市の更なる農業振興に 寄与されるものと思いますので推薦します。
8	推薦	畑田 香織	女	47	会社員	平成29年7月20日～ 令和元年10月～	荒尾市農業委員 朝日生命保険相互会社	（中立委員）		くまもと農業委員会 女性委員の会	門岡 和美	農業・農村における男女共同参 画の推進、女性の視点を活かし た農業振興、次世代にとって魅 力ある農村づくりなどを目指し て、県内の農業委員会の女性委 員が自主的に交流・連帯を深 め、地域のリーダーとしての資 質向上を図る。	110人	熊本県内の女性農業 委員及び女性農地利 用最適化推進委員	推薦していない	被推薦者は、平成29年7月より「農業委員会玉名女性の会」の会員であ り、荒尾・玉名地域における女性農業委員会委員の活動、研修等に積極 的に参加され、平成30年度から令和元年度まで同会副会長として務めら れています。 くまもと農業委員会女性委員の会の活動にも積極的に参加されるととも に、荒尾市農業委員の中立委員として3期務められて、今後も荒尾市の更 なる農業振興に寄与されるものと思いますので推薦します。
9	推薦	山川 洋治	男	66	農業	平成30年2月～ 令和2年7月20日～	就農 荒尾市農地利用最適化推進委員	栗		宿・陣屋敷区	末崎 正彦	宿・陣屋敷区民との親睦と連携 を図るため、教養の向上や健康 の増進及び豊かな心づくり、住 みよい地域づくり等々を行うこ と。	290人	宿・陣屋敷地区在住 者	推薦していない	被推薦者は、地域農業や農家情報にも精通しており、農業経験及び地域 活動の実績から地域の信頼も厚く農地集積等の農業委員業務に貢献でき ると考える。
10	推薦	前田 真也	男	41	農業	平成26年3月～ 平成29年7月20日～ 令和5年7月19日 令和5年7月20日～	就農 荒尾市農業委員  荒尾市農地利用最適化推進委員	米・梨・柿	認定	水島水利組合	坂田 光也	地域農業の振興と後継者育成	45人	組合員	推薦していない	被推薦者は、認定農業者として、水島地区を中心に清里及び有明地区で 農業を営んでいる。また地域農業の中心的存在であり、これから農地 維持及び農地集約化になくてはならない人物である。農業経験を積み、 地区内の活動実績及び農地集積等の面で信頼も厚く、農業委員会業務に 貢献できると考える。
11	推薦	藤岡 好行	男	73	農業	平成22年2月～ 平成24年4月～ 平成24年4月～ 平成29年7月20日～ 令和5年7月19日 令和5年7月20日～	JAたまな荒尾地区普通作部委員 就農 有明営農組合理事 荒尾市農地利用最適化推進委員  荒尾市農業委員	米・みかん	認定	有明水利組合	古城 義郎	有明地区農地の維持・管理	100人	水利組合組合員	推薦していない	被推薦者は、認定農業者として、稲作、果樹を中心に農地の集約化につ いて自ら規模拡大を実践し精神的に活動しており、地域農業や農家情報 にも精通し、これまでの農業経験及び地域の活動実績等から地域の信頼 も厚く、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止解消等農業委員会 業務に貢献できると考える。
12	推薦	田上 慎一	男	64	農業	昭和55年4月～ 平成13年1月～ 平成27年7月～ 平成28年1月 平成29年7月20日～ 令和2年7月19日 令和2年7月20日～ 令和5年7月19日 令和5年7月20日～	就農 菰屋水利組合就任 荒尾市農業委員  荒尾市農地利用最適化推進委員  荒尾市農業委員  荒尾市農地利用最適化推進委員	スナッペン ドウ・梨	認定	菰屋水利組合	眞村 春一	農業用水の確保、農業用水の適 期適量供給、排水改良、水利用 の安定と合理化を図るとともに 農業生産条件の整備	40人	菰屋区農業者	推薦していない	被推薦者は、認定農業者として農地の集約化について自ら規模拡大を実 践し、精力的に活動しており、地域農業や農家情報にも精通し、これま での農業経験及び地域の活動実績等から地域の信頼も厚く、リーダー的 信頼も厚く農地集積や耕作放棄地の未然防止解消等農業委員会業務に貢 献できると考える。
13	推薦	木下 照男	男	63	農業	昭和56年4月～ 令和2年7月20日～	就農 荒尾市農地利用最適化推進委員	たばこ・米	認定	榊下区	門田 史郎	榊地区における活動の活性化及 び次世代の担い手育成を図り、 住みやすい地域づくりを構築す ることを目的の柱としている。	240人	榊区内に居住してい る	推薦していない	農業従事者として、地域の農業に対して、一生懸命に取り組んでおられま す。明るく真面目な性格で、今後の地域における農業に対し、多大な貢 献ができる人材であることより推薦します。
14	推薦	内田 浩明	男	65	農業	昭和57年4月～ 平成17年4月～ 平成19年3月 平成19年4月～ 平成26年7月～ 平成27年4月～ 令和3年3月 平成29年7月20日～ 令和2年7月19日 令和2年7月20日～	就農 熊本県農業共済組合総代  熊本県農業共済組合玉名支部小部会長 荒尾市農業委員 JAたまな普通作部会副部会長・同支部長  荒尾市農業委員会副会長  荒尾市農業委員会会長	米・野菜	認定	府本上区、下区	府本下区長 百田 洋一	地域的共同活動により、良好な 地域社会の維持・形成	700人	府本区に在住してい る住民	推薦していない	①代々農業者として農地の集約化について、自ら規模拡大を実践 ②精力的活動により農業、情報にも精通している。 ③農業経験や活動実績から信頼も厚い。 ④担い手への農地の集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、委員会業務 に貢献できると考える。